

(お 知 ら せ)



平成22年5月11日
日本原子力発電株式会社

敦賀発電所の近況について

敦賀発電所の近況について、以下のとおりお知らせします。

1. 運転状況について（5月11日現在）

（ ）内は定格電気出力

1 号 機 沸騰水型（35万7千kW）	運 転 中
2 号 機 加圧水型（116万kW）	第17回定期検査中 定期検査の工程表は別紙1のとおり

2. 故障等の状況について（平成22年4月10日～平成22年5月11日）

（1）法律に基づく報告事象

なし

（2）安全協定に基づく異常時報告事象

○敦賀発電所2号機 原子炉格納容器内の弁からの漏えいについて

第17回定期検査中の4月5日15時10分頃、敦賀2号機の原子炉格納容器内で、点検のため弁体を取り外して開放していた弁から水が漏れ、床面に約3m×約1mの範囲に広がっているのが発見されました。15時30分頃に漏れが停止していることを確認しました。その後、直ちに当該弁に弁体を組み込み漏れが発生しないよう措置しました。床面に漏れた水の量は約3リットル（放射エネルギーは約 $2.4 \times 10^5 \text{Bq}$ ）で、滴下した水の飛沫が発見者の両足首の着衣に付着しましたが、測定の結果、身体に汚染はありませんでした。これまでの調査では、当該系統を隔離し水抜きを行う作業の完了を確認せずに、当該弁の弁体を取り外して開放していました。

今後、原因を詳細に調査します。

なお、本事象による周辺環境への放射能の影響はありませんでした。

（平成22年4月9日お知らせ済）

漏れが発生した原因は、作業を実施する保修室の担当者が当該系統の隔離・水抜きが完了していない状態で作業開始の許可をしていたことに加え、許可を受けた関

係会社の現場作業責任者が作業開始前に隔離・水抜き完了の確認を行っていなかったことから、弁の分解作業に伴い、系統内の水が溢れたものと推定しました。

また、許可を出した担当者は、主担当が急遽休むことになったため業務代行者となった副担当で、作業の進捗状況を十分に把握しておらず、主担当からの引継ぎもありませんでした。このことから、分解作業が継続して行われているものと思い込み、作業開始を許可していました。

対策として、業務を引継ぐ場合、作業進捗状況等の必要な情報を確実に伝達することを徹底するとともに、作業進捗状況等の情報共有を図るために作業開始前に担当者間で打合せを行います。また、現場作業責任者が隔離・水抜きが完了していることを確認し、作業現場に掲示する作業指示書にサインしないと作業に着手できないこととしました。

(平成22年5月11日お知らせ)

(3) 保全品質情報等

○敦賀発電所2号機 A非常用ディーゼル発電機の自動起動について

敦賀2号機は、今定期検査(第17回)において、原子炉保護系の信号を処理する盤(A, B)^{※1}の取替工事を実施しています。取替が完了した盤に模擬信号を入れ、原子炉保護系の信号などを監視している計算機に信号が伝達されることを確認する試験をしたところ、5月4日14時32分、待機中のA非常用ディーゼル発電機が自動起動しました。

原因は、試験の手順を定める際に、模擬信号が非常用ディーゼル発電機に流れないことを回路図で確認していなかったため、当該試験時に模擬信号が非常用ディーゼル発電機に流れ、自動起動したものと推定しました。

対策として、試験や作業の手順を定める際は、回路図に色塗りをして回路の状態を確認することを社内規程に反映します。また、今回の事象について、発電所員および関係する協力会社社員に周知します。

なお、本事象による周辺環境への放射能の影響はありませんでした。

(平成22年5月11日お知らせ)

※1: 1次冷却材系統の圧力・温度などを監視し、プラントの異常を検出して、原子炉トリップ遮断器および工学的安全施設を動作させるための作動信号を送る装置。

3. 「平成22年度 敦賀発電所年間保守運営・建設計画」の発表について

平成22年度の年間保守運営計画および3, 4号機建設工事計画を策定しました。

(平成22年4月16日発表済)

4. 敦賀発電所3, 4号機 準備工事について(5月11日現在)

(1) 建設準備工事

平成21年7月より行なっていた埋立地の地盤改良工事を終え、現在、原子炉背後斜面の追加切取工事、原子炉背面道路工事、止水壁の構築工事等を行っています。

また、今後の工事として中央溪流堰堤工事やケーブルトンネル掘削工事等を予定しています。

(2) 仮設工事関係

平成21年9月より浦底湾側に本体工事で必要となる仮設用地の造成工事を継続しています。なお、今後の工事としてコンクリートプラント設備の設置工事を予定しています。

5. その他

(1) げんでんふれあいギャラリー

＜個人・グループでの芸術活動、趣味の発表の場としてご利用頂いております。＞

1) なごみ押し花の会 花と遊ぼう & 10周年

〔なごみ押し花の会（代表：中山 美恵子様）の皆様による押し花額絵と小物の作品展です。当ギャラリーでは10回目の展示となり、今年で10周年目を迎えられます。今回は、背景にハケ染めで描いた布と、お花を合わせることで、お花の生き生きとした表情、美しさ、優しさを表現した作品と小物92点を展示しています。〕

(5/11～5/23)

2) 白鳥に魅せられて 白鳥写真展

〔敦賀市在住の前川 孝志様による写真の個展です。当ギャラリーでの展示は初めてとなります。琵琶湖の湖北に、越冬のため遠くシベリアから飛来する白鳥を撮影されています。優雅で逞しく、時には荒々しくまた時には優しく、その気品ある立ち振る舞いや家族愛等に魅せられて4年前から撮影されています。今回は、その中より約25点を展示予定です。〕

(5/25～5/30)

3) 葉月会 切り絵展

〔葉月会 切り絵教室（代表：齋藤 玲子様）の皆様による作品展です。敦賀市南公民館にて、齋藤様が講師となられ切り絵学習をされております。テーマはなく、各々自由な作品35点を展示予定です。〕

(6/1～6/6)

(2) 次世代層等への教育支援活動関連イベント

＜次世代層等への環境・エネルギー等に関する教育支援活動として、以下の事業を実施します。＞

1) “げん丸塾” 科学実験講座「えっ！コマが飛ぶ？回転と発射の科学」

対象：げん丸塾生（会員制）

於：敦賀原子力館（5/30）

(3) 地域交流イベント

＜地域との共生・交流活動として、以下の事業を実施します。＞

1) げんでんふれあいデー

〔科学実験ショーや水力発電などの体験を通じて、楽しみながらエネルギーの大切さをご理解いただくイベント〕

於：武生楽市（越前市）（6/5）

敦賀発電所2号機 第17回定期検査工程表

